

2018年。それは、君たちが葵高校を変える年。

○新年度がスタートしました。暖かい陽光や花びらをほころばせる桜が、私たちの気持ちを新しくしてくれます。ただ、今年の春はいつもとは少し違います。新しい時代の流れを受け、葵高校自身も生まれ変わらなければならないのです。

○新1年生の代から大学入試が変わる—そのような話はみなさんも耳にしているはず。しかし、3年後に急に一新されるわけではありません。おそらく段階的に変わっていくため、今の2・3年生も少なからず影響を受けることが予想されます。

○新しい入試は何が変わるのか？簡潔に言えば、「知識・技能」だけでなく、「思考力・判断力・表現力等」、さらには、「主体的に学習に取り組む態度」も評価の対象となります。この改革の背景には、グローバル化やAI等の技術革命によって急速に変化する時代状況があるのです。

○会津の子どもが減っているというのも、葵高校が変わらなければならない理由のひとつです。今後、会津地区のどの高校でも、クラス数が減ったり、場合によっては統廃合が行われたりしていくことが予想されます。そのような中で、葵高校を存続・発展させていくためには、さらなる「魅力づくり」が欠かせません。

○先生方は、2年前からこれらのことについて議論を重ねてきました。社会が変わり、大学入試が変わり、地域が変わっていく中、どのような教育をしたらよいか—。その結果たどり着いた答えは、「何事にも主体的に取り組む生徒の育成」、すなわち、「何事も自分の意志で選択できる生徒の育成」でした。

○ただ知識を詰め込むだけでなく、考えたり、話し合ったりしながら意欲的に参加できる授業。自ら目標を設定し、仲間とともに練習に打ち込める部活動。自分たちの手で計画・運営し、充実した時を過ごせる学校行事。そのような「自分の意志をもって主体的に活動できる場」をみなさんに提供することで、先に述べたような課題を乗り越えられる—そう考えたのです。

○もちろん、みなさんにも意識改革をしてもらわなければなりません。素直でやさしいことが葵高生の特長ですが、それに加え、これからの時代は自ら考えて行動したり、困難な局面を自力で乗り越えたりする力が必要となります。自分の人生を主体的に選択していくことで、そのような力は自ずと身につくと思います。

○先生方もみなさんの成長を全力でサポートしますので、どうかみなさんも、自らの意志で主体的に人生を切り拓いていってください。そのようなみなさんの姿は、校訓である「自立・自学」を実践することにもつながるでしょうし、地域の小中学生の憧れの的になるはずです。

○2018年は、教員・生徒が一丸となってこのような新しい葵高校をめざす「改革元年」です。これを成功させるべく、以下のようなスローガンを制定しました。このスローガンを常に念頭に置き、新しい時代と一緒に築いていきましょう。

《葵高校のスローガン》

私の選択には、意志がある。